



切磋琢磨

豊田市立井郷中学校
令和6年 1月15日

いきいきと学び さわやかに とともにのびゆく われら井郷中生

2024年 新年もよろしくお祈りします

2024年、令和6年が明け、希望も新たに良い年になることを願っています。初日の出を見ながら、井郷中生の更なる成長、年度の締めくくりと次へのステージへの準備が、十分にできるようにと思いを強くしました。

元日に起きた、能登半島地震には驚きました。翌日に羽田空港での事故があり、災害、災難と災いで正月が始まってしまいました。亡くなった方のご冥福をお祈りします。そして一日も早い復旧を願っています。学校で福祉委員会で行っているお年玉募金も、能登半島地震の被災地に送ろうと考えて呼びかけています。この地域でも、南海トラフ地震などいつ起こるか分かりません。備えておくこと、自分に何ができるか、地域で何ができるかを考えておきましょう。



井郷中学校からみた初日の出

新年に気持ちを新たに、集中して書き初めをしました。

1月9日（火）書き初め大会

昨年から国語科の授業で練習をし、冬休みでも家庭でしっかり練習をした成果を発揮しました。

1年生「万里一空」

真剣に集中して書き上げました。中学生とし手の成長を感じます。

2年生「笑門来福」

新年に希望をもって、明るい挨拶と笑顔で福を呼び込みます。

3年生「理想の実現」

今まさに、理想の実現に、一步一步進んでいます。

令和5年度 井郷中学校だより



1月9日 冬休み明けの登校です。



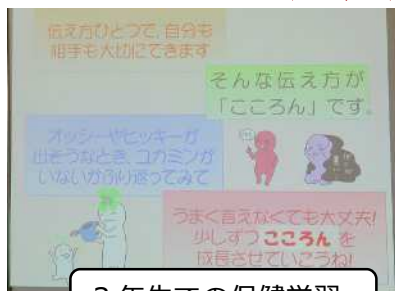
1月7日井郷地区「二十歳のつどい」
来賓として参加してきました。



9日の登校の時間には、「支え合う地域社会づくり」という旗を掲げて、地域の方が挨拶運動をしてくださいました。井郷地区は、福祉や助け合い、地域のつながりが強いと感じています。

井郷中の子どもたちには、全校集会で、今ある幸せに感謝してほしい。地域に社会に貢献できる力を身に付けてほしい。中学生の今できる地域への貢献がある。挨拶一つでも地域は明るくできることを伝えました。十八歳の成人や二十歳になってからは、一層、社会でできることを増やしてほしいです。

いよいよ、入試が始まります。全力を出し切ろう。



3年生での保健学習



昨年秋に、3年生の保健の授業で、「人とのつながりを大切にしよう」と気持ちよく生きるための大切なルールを考えました。

3年生のみなさんは、これから卒業後の進路を決める大切な入学試験があります。焦ったり、不安になったり、緊張したりするかもしれませんが、そんな時にも、自分の気持ちが「ユガミン」にならないように、自分も相手も大切にする「こころん」で過ごしましょう。

入試の前には ①深呼吸して脳に酸素を取り込む。

②大丈夫、精一杯やったと思う。(暗示でも大切)

③目標、夢 を確かめる。成功した姿を思い描く。

緊張はすると思います。緊張しないように頑張るのではなく、緊張する力を、よい集中のエネルギーに切り替えて使いましょう。

④最後に、「大丈夫、大丈夫。私はできる」とスタートしましょう。

⑤そして、終わっても落ち込まない。「やり切った」と思いましょう。

「夢」に向けて一步一步、進みましょう。



11月6日、7日 2年生での「夢の教室」



人それぞれ、個性があるように、夢も一人一人違います。他人と比べてどうしようとかではなく、自分の長所や短所、何がしたいのかを考えて「夢」「将来の目標」を決めていきましょう。この「夢の教室」は11月に実施した2年生での学習でした。2年生は、高校調べを、1年生は、職場体験に向けての職業調べをしていると思います。ゆっくりゆっくりに、夢に向かって前進です。



プロ野球選手の大谷選手から、豊田市の小学校にもグローブが届きました。大谷選手は、夢の実現への目標達成シートを考えて取り組んだと言います。夢先生や大谷選手の考え方も参考になりますね。

